生涯学習振興施策における県の役割、各主体に期待される役割

県
生涯学習センター

県：各機関と連携
- 人材育成・情報発信
- 広域的な課題を学ぶ場の提供
- 学びの成果を地域に還元する仕組みの構築

生涯学習センター：生涯学習の中核機関
- 県民ニーズを反映した学習機会、情報の提供

市町村

住民に最も身近な機関として住民の地域づくり活動を支援
- 学習活動をけん引する人材養成、支援
- 幅広い世代の住民が参加できる仕組みづくり
- 地域課題を学ぶ機会の提供

社会教育施設等

生涯学習活動の拠点
- 地域課題を学ぶ機会の提供
- 学習相談、学習情報の提供
- 地域活動のコーディネート

学校等

生涯学習に対する姿勢、態度を育成
- ボランティア精神、地域への愛着、地域貢献意識のかん養
- 地域人材の活用

大学等高等教育機関

地（知）の拠点
- 人材養成
- 地域課題への取組
- 専門的指導者の派遣
- 地域づくり活動への学生の参加

民間教育事業者

特色ある学習機会の提供
- 高水準の学習機会の提供

企業

社会的責任としての社会貢献
- 施設・設備の開放
- 専門的指導者の派遣
- 従業員の生涯学習への支援

ＮＰＯ、ボランティア団体

それぞれの目的に応じた地域課題への取組
- 専門的指導者の派遣
- 活動情報の積極的発信
- （公財）とっとり県民活動活性化センターとの連携・協力

地域団体

住民と地域社会をつなぐ窓口
- 幅広い世代が参加できる行事の開催
- 地域人材の活用

県民
一人ひとり

生涯学習活動の主体
- 地域活動への積極的な参加